

広域事務組合紹介

記事執筆委員 又吉

1、組合議会の中で、話し合
われていることは、
消防に関わる予算編成や職
員の配置消防車の配置など。
2、消防職員の現在の職員数
は、
全体で50人、その内恩納村
出身者14人、恩納消防配置人
員は14人。

金武地区消防衛生組合

組合は金武町・恩納村・宜野座村で構成し、議員定数は6人。各町村から2人。平成20年度予算は6億7千万。その中で恩納村の負担額は1億8千万円となっています。恩納村からの派遣議員は、金城弘議員・仲田豊議員の2名です。

3、消防車・救急車の台数は、
救急車3台・消防車4台・
水槽車3台など20台、その他
に水上バイク・救助ボートが
あります。
4、火災発生・救急車の出動
回数は、
全体で30件。恩納村では、
14件発生し、主に建物・林野・
車両が多い。救急車の出動回
数は、1,665回。その内、
恩納村で702回。
5、今後の課題は、
救急車の出動件数が3町村
で一番多い。理由として上げ
られることは、観光地である
こと。ホテル1軒増えると年
間約20件近く増えていきます。
村では、これからもホテル
の計画があり、さらに増える
とおもわれます。それに対処
するために、近隣消防との連
携が、今まで以上に重要にな
るでしょう。

中部北環境施設組合

組合は、うるま市・恩納村で構成し、議員定数は10人。内恩納村からは3人。平成20年度予算は約15億。その中で恩納村の負担額は、1億7千万円となっています。恩納村からの派遣議員は、吉山盛次郎議員・喜納正誠議員・當山君子議員の3名です。

1、組合議会の中で、話合わ
れていることは、
機械のメンテナンスや、保
証期間などの質問が多い。
2、村と市のゴミ回収方法は、
一般ゴミに関しては同じ。
しかし、資源ゴミに関しては、
市村独自のやり方で行って
います。

3、現在の課題は、
以前使われていた施設の跡
地利用や、解体に掛かる費用
燃えカス、灰の処理は現在、
恩納村の最終処分場で受け入
れているが、そこが一杯にな
ればどうするか。ちなみに、
県外に搬出している組合もあ
る。
川崎技研の建設した、溶融
施設の中では規模の大きい施
設です。保障期間も5年です。
その後の機械の修理や交換な
どの問題があります。
4、今後の課題は、
リサイクルや、環境問題に
さらに取り組んでほしい。あ
る組合では、子ども会や住民
に環境やリサイクルの意識を
高める為のイベントや、捨て
られた、自転車やタンスなど
を修理してリサイクルしてい
る。資源循環型施設としてさ
らに充実してほしい。

追跡 あの提言は今どうなってるの

今期選出された議員がこれまで2年間で取り上げた提言などは、村政にどう反映または影響を与えたでしょうか。

これまでの質問の中からピックアップして、その後の経緯について一例を紹介します。

記事執筆委員 長浜

質 問	答 弁	そ の 後
出産育児金 出産育児金が条例化されたところもある。困った人へどうにか救済できないか。	受領委任払い制度の実施に向け規則の検討をすすめていきたい。	19年4月より出産育児一時金委任払い制度ができるようになりました。医療機関からの請求に基づき35万円を限度に出産費用を支払います。
農業振興奨励補助金 農薬価格補助金が9月1日からとまっているがその理由は。	平成16年までは定率補助で助成していた。平成17年から定額補助になった。従来の補助率で販売し、また前年度の不足分を補填したため補助金が年度途中で使い切った。不足分は補正で支援していきたい。	9月から3月まで補正を組み補正額を確保しました。20年度も定率5%の農薬補助をし、また、堆肥補助15%と出荷箱補助10%は継続されています。
暴走行為対策 地域住民との懇談会で暴走行為が恩納村のイメージダウンになるとの問題がでた。	地域の方々と一緒に連携して村全体でアクションを起こさなければいけない。	19年12月に暴走行為追放緊急村民大会を開催。また、暴走族追放看板を設置し、抑止効果に努めている。
海岸管理 海岸域において地域住民に迷惑行為がみられるが対応はしているか。	地域住民とトラブルがでないよう村海岸管理基本条例に基づき管理指導したい。	違法な業者は警察に告発する。現在も迷惑な行為がみられる場合は文書や口頭による指導をし、警察とも連携を取っている。
台湾ハブ対策 山田校区区長らから危害を未然に防ぐ対策が求められている。対策対応は。	県の業務衛生課の担当者が現地を視察。対策連絡協議会として村の現状を報告、対策を協議した。	ハブ対策の条例を制定した。条例では、毒のあるへびを対象とした駆除対策や飼育者への義務、罰則規定を定めました。

沖縄県介護広域連合組合

組合は、恩納村を含めて28の市町村で構成し、議員定数は、28人。各市町村から1人。平成19年度の決算総額は196億円です。

恩納村からの派遣議員は、植田良介議員の1名です。

1、組合議会の中で、話し合
われていることは。

介護保険に関わる一般会
計・特別会計・嘱託職員の人
件費などを話し合われていま
す。十九年度決算、二〇年度
予算を見てみると、十九年度
決算の一般会計では約3千万
の減、主に要支援2の認定者

が、国の予測基準より大幅に
少なかったことによるもので
す。又、二十年度予算の一般
会計は、前年度実績を踏まえ
た予算組みとなっています。
第四期事業計画策定のため
の事務委託料として約一千万
が計上されています。

特別会計は前年実績の予算
組みです。

広域連合移行以前に各自治
体が持っていた赤字分を財政
安定化基金として借り入れて
いましたが、今年度の二億円
の償還で完了しました。

2、今後の課題は。

二〇年度施政方針として、
予防対策の強化を基本とし、
制度の基本理念である「自立
支援」「尊厳保持」の立場に
立った取り組みを進める。そ
のため、地域包括支援セン
ターへの支援、地域支援事業
地域密着型サービス基盤整備
の推進など、構成市町村との

連携の重要性を強調していま
す。

第四期介護保険事業計画の
策定作業が大きな事業となる
が、計画では保険料を含めた
見直し等も行われますから、
議会としては充分注視する必
要があります。

沖縄県後期高齢者医療広域連合

組合は、沖縄県すべての自治体で構成し、議員定数は
25人です。派遣議員は金武・宜野座・恩納3町村から1人。
現在は金武町議会からの派遣となっています。

20年度の予算は、約18億円となっています。

編集後記

毎回、役割分担されたテーマ
記事の執筆で悪戦苦闘している
私が、今回、編集長として記事
のとりまとめをしました。

今回、編集に際して感じたこ
とは、編集姿勢や企画がしつか
りしないと読んでもらえる『議
会だより』はできない。

また、一人一人の委員の協力
が非常に必要だと感じました。

読んでもらえる『議会だより』
を目指して、積極的に頑張った
つもりではいますがまだまだ力
不足。また、みなさんの期待に
こたえるためには「読む力、書
く力」をもっとつける必要性を
痛感しています。

98号編集長 糸数 昭

■発行：恩納村議会

住所：沖縄県国頭郡恩納村字恩納2451番地

■編集：議会広報委員会

電話 (098) 966-1199

メールアドレス：gikai@vill.onna.okinawa.jp